

# 平成29年度東海防衛セミナーの開催

11月15日、東海防衛支局は、愛知県、名古屋市のご後援をいただき、今池ガスホール（名古屋市）において、「日本の安全・安心を考える～弾道ミサイルへの対応～」を主題として、平成29年度東海防衛セミナーを開催しました。



写真：海上自衛隊

イージス艦「みょうこう」



写真：航空自衛隊

PAC-3

セミナーは、倉内支局長の挨拶に始まり、第1部では、防衛省防衛政策局の五味戦略企画課長を講師として「北朝鮮情勢と弾道ミサイル防衛について」をテーマに緊張の続く北朝鮮情勢と防衛省・自衛隊の弾道ミサイルへの対応について、第2部では、内閣官房副長官補付の伊藤内閣参事官を講師として「Jアラートによる弾道ミサイル情報の伝達について」をテーマにJアラートの仕組みと避難の方法について、それぞれ専門的な見地から講演が行われました。

講演には、支局管内の自治体職員を含め多数の方々に来場していただき、関心の高さが伺えました。質疑応答では、「何故、日本の上空を飛んでいく北朝鮮の弾道ミサイルを迎撃しないのか」、「北朝鮮のミサイルの弾頭には何を搭載していると想定しているのか」、「Jアラートについて地元地域に来て説明してもらいたい」、「多様な情報伝達方法を検討してもらいたい」など、多数の質問、意見がありました。

## 「日本の安全・安心を考える～弾道ミサイルへの対応～」



※ 講演内容の詳細は、準備出来次第、東海防衛支局ホームページ（下記）に掲載する予定です。  
<http://www.mod.go.jp/rdb/tokai/ibento/semina/semina-giji291115.pdf>

